

# はじまっています！ ゼロカーボンへ 私たちの選択

## ゼロカーボン？ 地球温暖化？

「ゼロカーボン」とは、「地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの温室効果ガスの排出量を、実質的にゼロにする」取り組みです。

「実質的ゼロ」とは、今の暮らしからCO<sub>2</sub>を全く出さないことは難しいので、排出したCO<sub>2</sub>と同じ量を「吸収・除去」して最終的にプラスマイナスゼロにするということです。

私たち一人ひとりが、省エネやゴミの減量に取り組んだり、市や企業が再生可能エネルギーを使ったりすることで、地球に優しい未来を子どもたちに残すことができます。

**⚠️ 対策をせずにCO<sub>2</sub>の排出が続くと…  
地球の気温がどんどん上昇**

### 災害多発

大雨・台風・洪水など自然災害が多発し深刻な被害がでる恐れがある。



### 食料不足

干ばつが増え、農作物など食料生産に影響がでる恐れがある。



など

## 勝山市は 「ゼロカーボンシティ」を宣言しています



市では、2022年1月に「勝山市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。そして、「勝山市ゼロカーボンシティ 2050ロードマップ」に沿って、2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにする取り組みを進めています。

勝山市の目標

2050年CO<sub>2</sub>排出  
**実質ゼロ**  
ゼロカーボンを達成

勝山市

ゼロカーボンシティ  
2050ロードマップ



## ゼロカーボンシティに向け各企業と協定締結

昨年5月、(株)福井銀行、福井テレビジョン放送(株)、(株)パイウィルの3社とカーボンニュートラルの実現を目的とした連携協定を締結しました。



◀詳細はこちら

昨年7月、Terra Charge(株)と持続可能な地域づくりに向けた連携協定を締結しました。



▶詳細はこちら



市内の現状を  
リサーチ

## 太陽光で創る電力でゼロカーボンに取り組む

### 卒FIT電力を活用！ 『勝山市×北陸電力(株)』

市内の各家庭で創られた再生可能エネルギーの電力をジオアリーナで活用する事業について5月13日から募集を開始しました。北陸電力(株)とともに地域エネルギーの地産地消を推進します。  
CO<sub>2</sub>削減量 年間で約60t



### 卒FITとは

FIT(固定価格買取制度)による買取期間が満了すること。卒FITとなった電力の活用方法や販売先は発電者が自由に選択することが可能です。

公共施設でも二酸化炭素排出量の削減に向けた取り組みが始まりました。皆さまもご家庭や事業所などでの再エネの活用についてご検討ください。



未来創造課  
福田 主事

### キャンペーン実施中！



卒FITとなった太陽光発電設備をお持ちの方で、余剰電力を北陸電力(株)に売電し、公共施設に供給する家庭に「新鮮野菜の詰め合わせ」をプレゼントします。  
※キャンペーンの対象者には北陸電力(株)から通知が届きます



キャンペーンの  
詳細はこちら

## 勝山で創られた電力でCO<sub>2</sub>削減へ 『(株)ニットク×北陸電力(株)』

社員の声がかきかけて  
再エネ活用がスタート

(株)ニットクは、自社で消費される電力の約20%を、市内の太陽光発電設備(北郷町坂東島)で発電された再生可能エネルギーで賄う取り組みを今年の1月から開始しました。

省エネ化、再生可能エネルギーの利用などゼロカーボンに向けた取り組みが行われています。

太陽光パネルに必要な部材を提供する会社として、社員全員で環境意識を高く持ちながら、CO<sub>2</sub>削減に向けて取り組んでいます。



(株)ニットク  
代表取締役 江守 哲郎氏

表紙の撮影現場！  
(株)ニットクの社員の方を  
モデルに撮影しました

